

平成22年度第15回公立大学法人熊本県立大学教育研究会議 議事録

日 時：平成23年3月21日（月）11時00分～11時20分

場 所：熊本県立大学大会議室

出席：学長	古賀 実
副学長	半藤 英明
文学部長	山田 俊
環境共生学部長	有菌 幸司
総合管理学部長	三浦 章
地域連携センター長	篠原 亮太
学術情報リサーチセンター長	津曲 隆
アドミニストレーション研究科長	黄 在南
熊本県公立高等学校長会会長	眞開 純洋
欠席 事務局長	益田 和弘
前熊本近代文学館館長	河原畑 廣
学校法人昭和女子大学理事	渡辺 満利子

事務局：三角事務局次長、林田教務入試課長、教務入試課安達班長、教務入試課澤田参事

1 開会（進行：三角次長）

2 学長挨拶

3 議事（議長：古賀学長）

（1）審議事項

① 平成23年度入学者選抜（後期日程）の合格者決定について

事務局教務入試課から、平成23年度入学者選抜（後期日程）の合格者決定について、資料1に基づき、「一般選抜後期日程を3月12日に実施した。前日、東北地方太平洋沖地震があったが、予定通り実施することができた。募集人員は全体で146名、志願者数は1,158名、受験者数581名。3月19日、各学部において合否判定に係る教授会を開催していただき、判定結果を得た。追加合格者決定は、国公立大学間の取決めにより、一般入試後期日程試験の入学手続き期間が終了した時点で、各選抜区分に欠員が生じている場合は、不合格者の第一順位の者から順に本人へ連絡することになっている。震災の関係で、今後文部科学省から要請等があった場合は、弾力的に考えていく。現在のところ3月28日に実施予定である。」と説明があった。

続いて、文学部山田文学部長から、「文学部日本語日本文学科は、募集人員10名に対

し、66名が受験。15位までを合格としたい。英語英米文学科は、募集人員18名に対し、45名が受験。27位までを合格としたい。」との説明があった。

続いて、環境共生学部有菌学部長から、「環境共生学部環境資源学科は、募集人員8名に対し、51名が受験。10位までを合格としたい。居住環境学科は、募集人員12名に対し、41名が受験。14位までを合格としたい。食健康科学科は、募集人員8名に対し、65名が受験。8名を合格としたい。」との説明があった。

続いて、三浦総合管理学部長から、「総合管理学部総合管理学科A方式は、募集人員40名に対し、124名が受験。56位までを合格としたい。総合管理学部総合管理学科B方式は、募集人員50名に対し、189名が受験。68名を合格としたい。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

4 その他

次回日程 平成23年度第1回 4月18日（月）午後2時30分～ 本部棟2階大会議室

5 閉会